

# New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.32  
2023.05



## 病院の理念

私たちは、地域と社会、臨床と研究、医科と歯科、過去と未来を「つなぐ病院」として、豊かな人間性を備えた有能な医療人を育成し、地域の皆様に信頼され続ける病院をめざします。

## 病院の基本方針

1. 患者中心の医療
  - ・患者の皆様の人格を尊重した優しさのある医療を提供し、地域の信頼に応えます。
2. 安全・安心な高度医療の提供
  - ・医科歯科総合病院として多職種連が協働し、安全・安心で高度な医療を推進します。
3. 地域医療への貢献
  - ・地域の医療・介護・福祉施設と連携し、地域の皆様の健康維持に努めます。
4. 全人的医療を実践できる医療人の育成
  - ・医療人としての誇りを持ち、患者さんの身になって考えることのできる医療人の育成に努めます。

## 病院長挨拶



福岡歯科大学医科歯科総合病院  
病院長 坂上 竜資

2020年1月から国内での流行が始まった新型コロナウイルス感染症は、本年5月をもって2類相当から5類に移行されました。パンデミックの開始から3年以上が経過して、ようやく大きな転機を迎えています。これまで緊張と制限が強いられてきた社会の有り様も、徐々にですが元に戻りつつあります。これにともなって福岡歯科大学医科歯科総合病院は、5月の連休明けから入院患者さんご家族との面会を再開しました。患者さんへの感染防止のためとはいえ、これまで長い間大変なご不便をおかけしました。ご家族との面会にあたっては、30分の時間制限を設け、2名以内とさせていただきます。また12歳以下のお子様の同伴はご遠慮させていただきます。病院内ではすべての方にマスク着用をお願いするなど、感染防止に万全の対策をほどこしていますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

本院は1973年に「福岡歯科大学附属病院」として開設し、2005年に「福岡歯科大学医科歯科総合病院」と名称変更し、

現在では12の専門歯科と24の医科診療科とからなる総合病院となっています。本年4月からは呼吸・循環器科が新たに発足しました。また、患者様への安心と安全を提供すべく、日本医療機能評価機構認定病院としての認証を得ています。日々進歩する医療を地域の皆様に提供するため、水田祥代理事長の指揮のもと、災害時にも機能する免震構造を備えた建物内に、最高性能のCT、MRI装置をはじめとする最新の検査・治療機器を完備しました。さらに、院内に全身と口腔内を総合的にカバーできる健診センターを開設し、医科歯科連携を生かした様々なサービスに取り組んでいます。

われわれは病院の4つの基本方針として、1. 患者中心の医療、2. 安全・安心な高度医療の提供、3. 地域医療への貢献、4. 全人的医療を実践できる医療人の育成を掲げ、すべての職員で理念を共有しています。新たに採用した病院のロゴマークは、地域と社会、臨床と研究、医科と歯科、そして過去と未来を「つなぐ病院」としての思いを込め4つの環としました。

本院は地域の中核病院としてのみならず、福岡学園の一部として福岡歯科大学、福岡看護大学、福岡医療短期大学、介護老人保健施設（サンシャインシティ）、2つの特別養護老人ホーム（サンシャインプラザ、サンシャインセンター）の関連病院としても機能しています。学園敷地内では、昨年7月に50周年記念講堂が竣工し、病院北側にはメインストリートが整備されました。更にこれからは、大学本館・短期大学の新築など大規模なキャンパス整備が続きます。

これから皆様にも信頼され、貢献できるより良い病院を目指す所存です。豊かな人間性を備えた有能な医療人を育成し、安全で質の高い思いやりのある病院となるよう努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



この度、令和5年4月1日付で障害者歯科（スペシャルニーズ歯科）の診療科長を拝命いたしました。私は平成7年に九州大学歯学部を卒業

後、九州大学病院全身管理歯科に在籍し、また平成24年5月からは本院総合歯科に在籍し、一貫して全身疾患を有する方、障害児・者、要介護高齢者の方への歯科診療を行って参りました。平成29年10月に本院訪問歯科センター開設後は初代センター長に着任し、高度救命救急病院に入院中の方から施設や在宅にて療養中の方まで、様々な全身疾患・障害を有する患者さんに対する歯科訪問診療を展開して参りました。今後はこれまでの経験を活かして、外来診療から訪問診療に至るまで、障害者歯科（スペシャルニーズ歯科）と訪問歯科センターが一体となって患者さんのニーズに応じた歯科診療を展開して参りたいと考えております。

なお当科では、従来から知的障害・身体障害・精神障害の患者さんを中心として、様々な行動調整法を用いた歯科治療および口腔衛生管理を行う一方で、歯科麻酔科の協力のもとで静脈内鎮静法や全身麻酔下での安心・安全な歯科治療も積極的

に行っております。

さらに当科は、必要に応じて院内外の医科・歯科の専門診療科や歯科医師会・歯科診療所と連携し、質の高い歯科医療・切れ目のない歯科医療を提供しております。

全身疾患や障害をお持ちの方で歯科受診をお考えの方は、遠慮なくご相談ください。

○障害者歯科学分野教授

教授 もりた ひろみつ 森田 浩光

○略歴

九州大学歯学部卒。同大学大学院歯学研究科博士課程修了。日本学術振興会特別研究員（PD：九州大学大学院医学研究院・米国バーモント大学医学部）。九州大学病院助手、助教、診療講師、福岡歯科大学総合歯科学講座総合歯科学分野准教授、同大学医科歯科総合病院教授、同大学医科歯科総合病院訪問歯科センター長、同大学総合歯科学講座訪問歯科センター教授、同大学総合歯科学講座主任教授を経て、2023年4月1日同大学成長発達歯科学講座障害者歯科学分野教授に就任。博士（歯学）。



本学には、2023年4月に赴任致しました。九州大学を卒業後、循環器内科に入局し、九州大学大学院にて医学博士を取得して以降、内科

医師として九州大学病院およびその関連病院を中心に内科全般（総合内科専門医）と循環器疾患（循環器専門医）の診療をしてまいりました。循環器疾患とは心臓や血管に関わる病気の総称ですが、主には狭心症など心臓の血管（冠動脈）の病気や、不整脈、心臓弁膜症などのことをいいます。またこれらを原因とした心不全（呼吸不全や手足のむくみ）の診療や、心臓カテーテルを駆使した冠動脈治療も担当してきました。近年、職業ドライバーにおける眠気の問題から、睡眠中に呼吸が不安定になる睡眠時無呼吸症候群への関心が高まっておりますが、この診療にも従事し、2023年3月に日本循環器学会から発表された診療ガイドラインの一部を執筆させていただきました

した。研究面では、九州大学の大学院生とともに、血管平滑筋細胞増殖の機序解明や、低酸素状態と循環器疾患との関りについてなど、基礎研究から臨床研究までを行ってきました。

こちらでは看護大学教員として学生講義を担当しながら、大学病院での診療も行います。内科外来を担当しますがその中でも循環器疾患を中心に診察させていただく予定です。心電図、心エコーといった検査をはじめ、歯科や外科術前の心機能評価だけでなく、健診業務にも携わります。健診で異常を指摘された方、動悸、息切れといった症状のある方、高血圧や脂質異常など生活習慣病に不安のある方などご相談いただければ、患者様お一人お一人にあった検査や治療を検討させていただきます。お気軽にお問い合わせください。

## 皮膚科光線療法について

総合医学講座皮膚科 教授 古村 南夫

日光浴により乾癬という皮膚病が良くなることや、アトピー性皮膚炎のかゆみが抑えられることなどが昔から知られていました。このたび皮膚科で導入した中波紫外線療法は、日光に含まれる光のうち、中波紫外線という308～313nm(ナノメートル)の波長の光だけを照射する新しい治療法です。



ジェイトラック

この中波紫外線には、皮膚の過剰な免疫反応を抑える働きやメラニン色素を増やす作用などがあり、尋常性乾癬やアトピー性皮膚炎、尋常性白斑、円形脱毛症など様々な皮膚疾患に有効です。

中波紫外線療法は週に1-2回、光を浴びるだけの簡単な治療で副作用が少なく安全です。健康保険が適用され、治療費は3割負担で1,000円程度です。当科では、部分照射型の半身型311nmナローバンドUVB照射装置(ジェイトラック)と、ターゲット型の308nmエキシマライト照射装置(フレクシス)を用いています。詳しくは皮膚科担当医にご確認ください。



フレクシス

アプリケーター

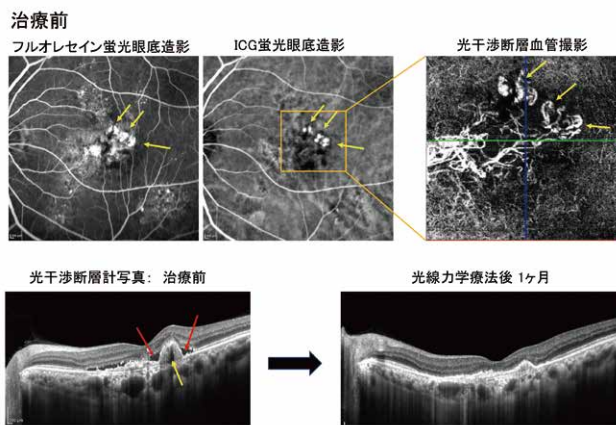
## 眼底疾患の診断治療のために

～共焦点レーザー検眼鏡、および光線力学療法用レーザー治療機器を導入しました。～

総合医学講座眼科 教授 大島 裕司

近年の眼科領域における画像診断はめざましく発展しており、multimodal imaging (マルチモーダルイメージング)と呼ばれる種々の機器による画像を組み合わせ、より正確な診断や治療計画を立てる方法が行われるようになってきました。当科では、この手法を用いてより詳細な診断ができるよう、このたび共焦点レーザー検眼鏡を更新いたしました。蛍光眼底造影、眼底自発蛍光、光干渉断層計、光干渉断層血管撮影が行える機器で、より詳細に病態を理解し、適切な治療を行うことができるようになりました。

光線力学療法は、滲出型加齢黄斑変性の治療法のひとつです。滲出型加齢黄斑変性は、中高年の中途失明の主要疾患で、我が国においても身体障害者視覚障害の原因疾患の第4位で増加傾向の疾患です。滲出型加齢黄斑変性の治療は、抗血管新生薬療法が第一選択となりますが、光線力学療法は抗血管新生薬療法が登場する前に主に行われていた治療です。ベルテポルフィンという光感受性物質を投与した後、正常組織にはできるだけ影響が少ない弱いレーザーを黄斑に照射して治療する方法です。病態によっては、抗血管新生薬療法と組み合わせて治療したり、単独で治療したり、現在でも適応となる症例も少なくはありません。本機器の導入によって、治療の選択肢も広がり、より専門的に病態に適した治療をすることができるようになりました。



### ○図の説明

56歳男性 左眼滲出型加齢黄斑変性 共焦点レーザー検眼鏡の写真フルオレセイン蛍光眼底造影、ICG蛍光眼底造影でポリープ状の脈絡膜新生血管(黄色矢印)を認める。光干渉断層血管撮影ではポリープ状病巣につながる異常血管網が観察される。光干渉断層計写真(黄斑部の断層写真)、治療前には脈絡膜新生血管(黄色矢印)とその周囲に漿液性網膜剥離(赤色)が認められたが光線力学療法後(1ヶ月)には漿液性網膜剥離は消失、脈絡膜新生血管は縮小している。視力は0.6から治療後0.9に改善した。

## 患者の皆様への権利

- 1 個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- 2 病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- 4 診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- 5 ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

## 患者の皆様へのお願い

- 1 良質な医療の提供を受けるためには、ご自身の健康に関する情報を正確に提供いただく必要があります。
- 2 納得のいく医療の提供を受けるためには、医療に関する情報と説明について十分理解できるまでお尋ねください。
- 3 すべての方が等しく適切な医療を受けるために、患者の皆様には他の方や病院職員に支障を与えないようご配慮くださいますようお願いいたします。

## 令和4年度患者満足度調査

期間：令和4年11月14日(月)～12月16日(金)

### 外来結果

清掃の状況については60%以上の方に『とても満足』の評価をいただきました。また、医師による治療・治療内容も半数を超える方より『とても満足』との回答をいただいております。診察までの待ち時間、売店、食堂については『ふつう』との回答が多かったため『とても満足』や『満足』の評価が頂けるよう病院のサービス向上に努めて参ります。

### 入院結果

売店について6割以上が『とても満足』または『満足』の回答を、そのほかの質問項目のすべてが7割以上の高評価をいただくことができました。快適な入院生活が送れるよう引き続きサービス向上に取り組んでまいります。

## 交通のご案内



診療時間	平日：9:00～18:00	土曜日：9:00～13:00
受付時間	平日：8:30～11:30 12:30～17:00	土曜日：8:30～11:30
	※医科の新患および予約外は15:00まで	
予約の変更受付時間	平日：13:30～16:30	
休診日	日曜日・祝日・年末年始	
面会時間	平日：13:00～20:00	休日：10:00～20:00

## 編集後記

本紙面の新教授・診療科長紹介のコーナーでもお伝えした障害者歯科および呼吸器・循環器内科(令和5年4月開設)では外来診療を行っております。九州大学病院で要職を務めた専門医の診察を受けることが出来ます。紹介状はなくてもかまいません。障害者歯科は要予約です。診察日は担当医表をご覧ください。新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行など、対策緩和ムードが高まっておりますが、ご来院の際は院内感染防止のためご理解とご協力をお願い申し上げます。

(サービス・マナー向上委員会委員 副病院長 古村 南夫)

# 令和5年度 医科外来担当医表

内科	月	火	水	木	金	土
午前	植木/大星/内田	大星/北村	内田	藤井/大星	北村/藤井/植木	1北村 2内田
午後( )内は応援	北村/(藤井)	藤井/(植木)	植木/(北村)	内田/(大星)	当番医/(内田)	3植木 4藤井 5大星

※金曜午後の当番医は土曜と同じ

呼吸・循環器科	月	火	水	木	金	土
午前	/	/	松元/得能	松元	/	/
午後	/	/	樗木	/	/	/

健診センター	月	火	水	木	金	土
午前	山本<非常勤>	得能	樗木	得能	竹本<非常勤>	無し
午後	得能(樗木)	樗木(得能)	得能(樗木)	樗木(得能)	樗木(得能)	

外科・内視鏡センター	月	火	水	木	金	土
午前	神代/鴨打	(手術日)当番医	池田/神代/栗山	池田/神代/栗山	池田/栗山/鴨打	池田/栗山/鴨打
午後 一般外科	神代/鴨打		(手術日)当番医	神代/栗山	池田/栗山/鴨打	
午後 乳腺/肛門	/		渋田	/	/	

心療内科	月	火	水	木	金	土
午前(完全予約制)	澤本	/	金光	/	金光	当番医
午後(完全予約制)	金光	澤本	澤本	澤本	/	/

耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金	土
午前	山野	西	西平	田中	西平	当番医
午後	田中	田中	西平/当番医	西	山野	/

※山野Drは外来診療担当日以外でも対応可能なことがありますので、お問い合わせください。

形成外科・美容外科	月	火	水	木	金	土
午前・午後(完全予約制)	萩家	萩家	萩家	萩家	萩家	再診のみ

皮膚科	月	火	水	木	金	土
午前	吉田/伊地知	伊地知/古村	吉田/伊地知	伊地知/(吉田)	古村/吉田	古村
午後	吉田/伊地知*	伊地知	吉田/伊地知	手術日	古村/吉田	/

眼科	月	火	水	木	金	土
午前	大島/姫野/永田/篠田	大島/姫野/永田/篠田	大島/姫野/永田/篠田	大島/姫野/永田/篠田	大島/姫野/永田/篠田	当番医
午後	大島/(永田/姫野)/篠田	手術日	大島/姫野/永田/篠田	手術日	姫野/永田/篠田	/

小児科	月	火	水	木	金	土
一般(午前)	奥園	一宮	一宮	奥園	奥園/一宮	当番医
午後(予防接種)(予約制)	奥園	/	/	/	岡田/奥園	
午後(神経・発達)(予約制)	鳥巢/一宮	鳥巢/一宮	鳥巢	鳥巢	鳥巢/一宮	/

整形外科	月	火	水	木	金	土
午前	千々岩/佐野	西尾/佐野	西尾/千々岩	千々岩/佐野	手術日	当番医
午後(予約制)	西尾	佐野	千々岩	佐野		/

## 令和5年度 歯科外来初診担当医表

総合歯科・高齢者歯科	月	火	水	木	金	土
午 前	山田	畠山	保健ローテーション	佐藤	口腔医療センター	口腔医療センター
午 後	山田	江頭	山本	吉田	口腔医療センター	/

保存科・歯周病科	月	火	水	木	金	土
午 前	松崎・松本・水上	松本・水上	歯周ローテーション	水上	当番医	当番医
午 後	吉永	丸尾	松本	大城	当番医	/

補綴科	月	火	水	木	金	土
午 前	加我	高江洲	前芝	宮園	谷口	当番医
午 後	西村	山口	吉田	柴口	濱中	/

口腔インプラント科	月	火	水	木	金	土
午 前	城戸・加倉					当番医
午 後						/

口腔外科	月	火	水	木	金	土
午 前	米津	勝俣	佐々木	秋本・勝俣	勝俣	当番医
午 後	佐々木	米津	佐々木	勝俣・米津	秋本	/

矯正歯科	月	火	水	木	金	土
午 前	阿部・安永・梶原・石井・三宅・中嶋・國見					当番医
午 後						/

小児歯科	月	火	水	木	金	土
午 前	田平・石井	熊谷・一瀬	吉村・中野	隅・鳥尾・姫野	田平・横田	当番医
午 後						/

障害者歯科	月	火	水	木	金	土
午 前	田崎・尾崎・天野・原・重松					当番医
午 後						/

口腔放射線診断科	月	火	水	木	金	土
午 前	筑井	香川	筑井	香川	筑井	当番医
午 後	筑井	香川	筑井	香川	筑井	/

口腔医療センター	月	火	水	木	金	土
午 前	泉・古賀・金子				当番医	当番医
午 後					当番医	/